

[カー用品専科・月刊誌]

SEV付録付きスペシャル号!

限定生産

Series.7



Since 1999

Car Goods Magazine

www.cargoodsmagazine.co.jp

2019
1
January

特別定価700円

2018年11月16日発売
(毎月17日発売)

五感を刺激し、ハートを動かす

【特集】

感性

Vision
Smell
Hearing
Touch
Taste

● ● 誌上再現 ● ●

SEV 体感プログラム

今回の付録は
2個セット!!



特別付録 SEV TABLET
TWIN

Don't think, Feel!



RGのファクトリースペース。多くの車検場で使われている全自動光軸テスターを導入し、明るさや配光特性などの製品テストを行っている。



LEDヘッドランプ

ドライバーにとっての見やすさと明るさを徹底追求したLEDヘッドランプバルブの究極形

CGM **らんぷ** **通信**
月刊 照明業界の最新トレンドを照らす!

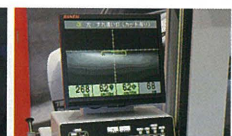
ここ数年で急速に浸透してきたLEDヘッドランプだが、まだその明るさや配光特性に不満を持っている人も。RGの最新モデルは、そんなドライバーの意見を取り入れ、明るさと見やすさにこだわりのながらも、しっかり車検にも対応。細かな改良点にも要注目だ。

今月のテーマは?
ワイドな配光にこだわる

まとめ：中井 隆 写真：和南城勝美



純正ハロゲンバルブ
 画面数値の右側が明るさをカンデラ(cd)で示しており、1万5200cd。左上がりの緑の線がカットオフラインを示しており、車検で最も重要なポイントでもある。



LEDヘッドランプバルブ (従来モデル)
 明るさは2万6800cd。純正ハロゲンに比べて1.5倍以上の明るさで、配光特性もほぼ純正と変わらない。

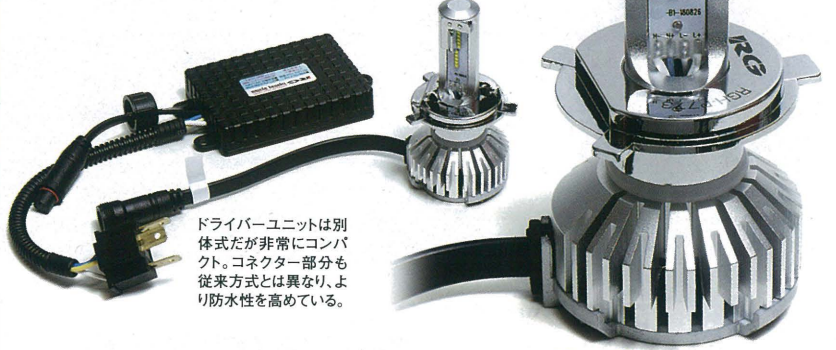


LEDヘッドランプバルブ (新型モデル)
 明るさはさらにアップして3万7800cd。純正ハロゲンの2倍以上の明るさとなっているのだ。



純正ハロゲンと新型LEDヘッドランプバルブの配光比較。従来のLEDにありがちだった、中心部のみ極端に明るいのではなく、広範囲を照らしていることが分かる

明るさと配光特性をチエック



ドライバーユニットは別体式だが非常にコンパクト。コネクター部分も従来方式とは異なり、より防水性を高めている。



従来モデルのLEDヘッドランプバルブに比べて、後方部分が約6mmほど短縮。これにより取り付け可能車種も一気に多くなった。

ワイドで均一な配光を実現しながら車検にもしっかり対応

RG
パワーLEDヘッドバルブ
RGH-P773/P774
 価格:各2万8500円

ダブルフィラメントのH4バルブタイプの配光特性やカットオフラインをしっかり守りながら、より見やすく明るい、ワイドな配光を実現したLEDヘッドランプバルブ。色温度は6500Kと5500Kの2タイプをラインアップ。

トライ&エラーで成し得た見やすさと車検対応の両立

クルマにとってメインの照明となるヘッドランプ。夜間走行時の前方視界確保はもちろん、フロントマスクのデザインを決定づける目の部分としての要求も高く、さらに車検ではかなり厳しくチェックされる部分でもあるのだ。

特に車検でチエックを受けるのは、明るさと対向車がまぶしくないようにセットされたカットオフラインをいかに美しく出せるかがポイントとなっている。

RGブランドの最新LEDヘッドランプバルブは、従来モデルをブラッシュアップ。ドライバーにとつての明るさと見やすさを徹底追求しているモデルなのだ。まず見た目では灯体から放熱フィンまで一体式となり、放熱性能を大幅にアップ。またLED

RG
パワーLEDヘッドバルブ
RGH-P771/P772
 価格:各2万3500円

シングルタイプもバージョンアップ!

シングルバルブタイプもリニューアル。HB3/4とH9/11のバルブタイプを、交換式のバルブフランジにすることによって灯体の共通化を実現。12V/24V兼用で、対応車種も一気に増えている。色温度は6500Kと5500Kの2タイプ。



D基板も新設計でより薄くて細長い、フィラメントのデザインを意識しているのだ。さらにカットオフラインを作り出す遮光板はトライ&エラーを繰り返して設計。十分な明るさとワイドな配光をしっかりと両立しているのだ。また全長が従来モデルに比べて約6mm短くなっている点にも注目。これまで後方スペースが狭く取り付けできなかった軽自動車などでも装着可能となっているのだ。

ほかにも12V/24V兼用設計や、バルブフランジ部を変換することで2種類のバルブタイプに対応したシングルヘッドランプバルブも注目アイテムとなっている。